

公益財団法人東京税務協会  
令和元年度第2回理事会 議事録

- 1 日 時 令和2年3月5日（木）午前11時から午前11時35分まで
- 2 場 所 中野区中野四丁目6番15号 東京都主税局研修所5階（503・504教室）
- 3 出席者 理事総数 7名（定足数4名）  
うち出席理事4名（宮下 茂、川口 厚、大谷 末美、遊座 通男）  
監事総数 2名  
うち出席監事 1名（長田 稔）
- 4 議事 報告事項1 職務執行状況報告について  
報告事項2 その他の報告事項について  
議 案 第1号議案 令和2年度 事業計画  
第2号議案 令和2年度 分担金  
第3号議案 積立資産の取り崩し及び新設  
第4号議案 令和2年度 収支予算  
第5号議案 令和2年度 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類  
第6号議案 令和2年度 常勤理事の報酬額  
第7号議案 評議員会の招集
- 5 定足数の確認  
事務局から本日の出席理事の報告があり、全理事7名のうち4名が出席したので、定款第36条により本理事会は有効に成立していることを確認した。
- 6 議事の経過の要領及びその結果  
定款第35条の規定に基づき宮下理事長が議長に就任し、定款第39条の規定に基づき宮下理事長、長田監事が議事録署名人に指名された。まず、定款第25条の規定に基づき、宮下理事長から職務の執行状況報告があった。その後、事務局からその他の事項について報告があり、議案の審議に入った。議長から、第1号議案から第7号議案を審議する旨の説明があり、事務局から議案の説明が行われた。  
なお、第4号議案（令和2年度収支予算）については、収益事業の所得金額の50%相当額を超えて公益目的事業に充てる「みなし寄附金」制度を適用すること及び、これに伴い前事業年度の決算においても同様の取扱いを行う予定である旨の説明があった。  
各々の議題についての質疑応答後、議長がそれぞれ賛否を語ったところ、全ての議案について全員異議なく原案のとおり承認した。  
以上をもって、全議事の審議等を終了したので、議長は閉会を宣言した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

令和2年3月5日

公益財団法人東京税務協会

代表理事

宮下茂  
長田稔

事故防止のため  
押印部分を抹消済み